

# 恩納村オニヒトデ駆除報告(平成 20 年)

平成 21 年 1 月 23 日  
恩納村漁業協同組合

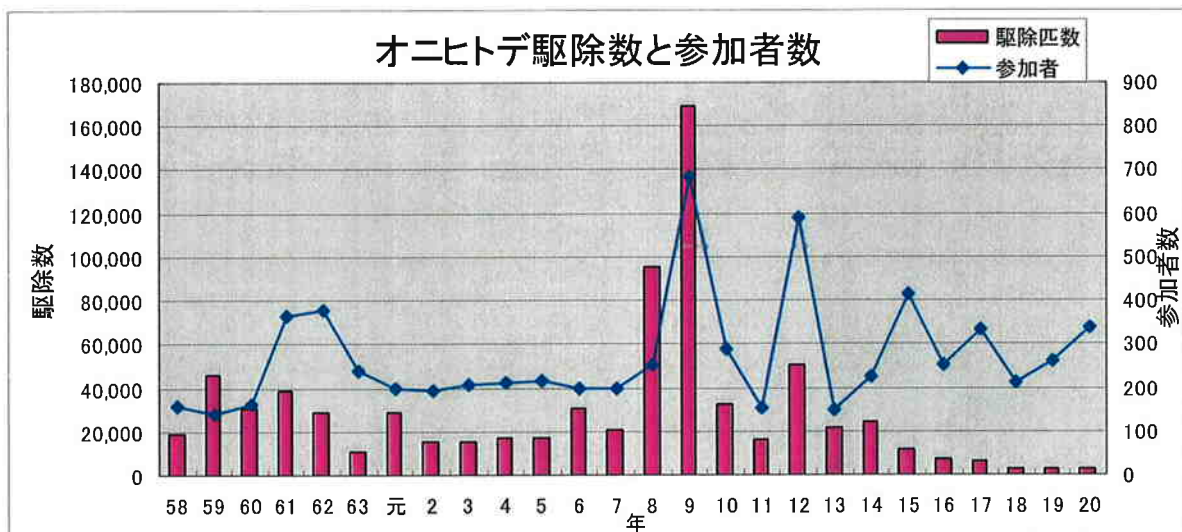
## 1. はじめに

恩納村では、昭和 46 年、昭和 59 年、平成 8 年と 3 回のオニヒトデ大発生が起きました。大発生のパターンは、南側海域で慢性的な発生が起き、南側から北側海域への拡散、大型化、小規模発生、大発生となっています。そこで、平成 14 年からは南側海域の慢性的な発生を抑え、かつ、北側海域への拡散と大型化を防ぐことを念頭において駆除計画を立てていました。

平成 20 年は、北側海域への拡散と大型化の傾向が見られたため、緊急に村内リゾートホテルや恩納村ダイビング協会に協力を依頼し、7 月 7 日、8 日の 2 日間恩納村オニヒトデー斉駆除を行いましたので、そのことを中心に報告します。また、ボランティアで一斉駆除にご協力下さいました、事業所の皆様に感謝申し上げます。

## 2. オニヒトデ駆除数の推移

平成 20 年は、参加者 337 名で 2,878 個体を駆除しました。昨年に引き続き、目標の 3,000 個体/年以下を達成し、年間の駆除効率も 10 個体/人/日以下を維持しています。前期に 176 名を動員し、春上がり集団の集中駆除を行いました。



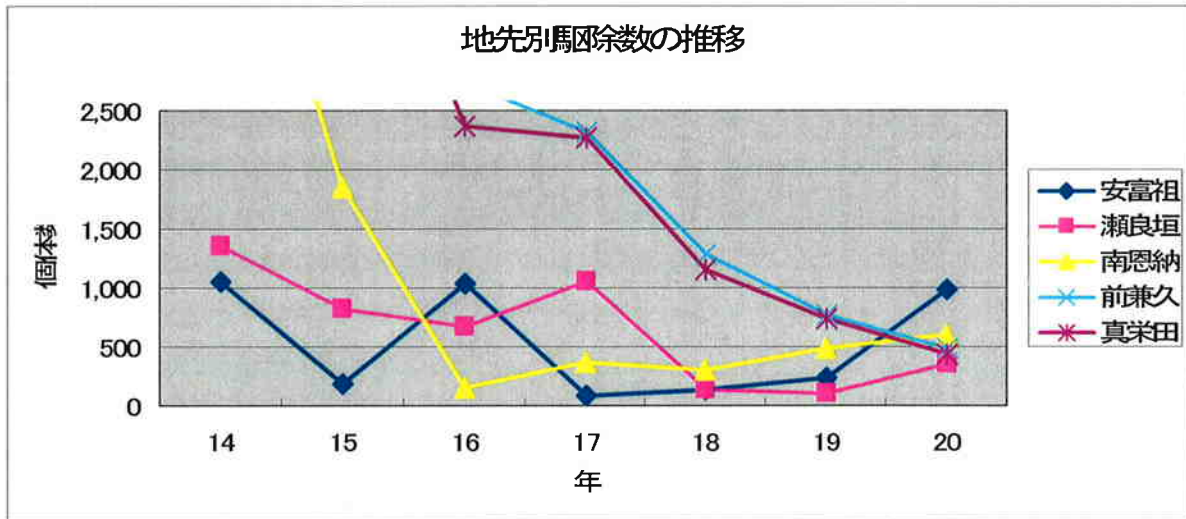
オニヒトデ駆除集計表(期間別)

| 年  | 参加者 | 日数 | 駆除匹数   | 1~6月   | 7~12月 | 駆除効率 | 前半比率 |
|----|-----|----|--------|--------|-------|------|------|
| 14 | 225 | 15 | 24,358 | 21,648 | 2,710 | 108  | 89   |
| 15 | 416 | 34 | 11,878 | 9,966  | 1,912 | 29   | 84   |
| 16 | 252 | 19 | 6,945  | 4,590  | 2,355 | 28   | 66   |
| 17 | 334 | 20 | 6,071  | 4,679  | 1,392 | 18   | 77   |
| 18 | 210 | 15 | 3,000  | 2,194  | 806   | 14   | 73   |
| 19 | 262 | 16 | 2,332  | 1,302  | 1,030 | 9    | 56   |
| 20 | 337 | 14 | 2,878  | 1,684  | 1,194 | 9    | 59   |

注: 駆除効率は、年間駆除数 ÷ 参加者数で求めた、1人1日当りの駆除数です。

### 3. 地先別駆除数

地先別のオニヒトデ駆除数は、7年目にして南海域の前兼久、真栄田地先が500個体/年以下となりました。しかしながら、北側海域の安富祖と南恩納で500個体/年を越えており、北側海域への拡散が進んでいます。



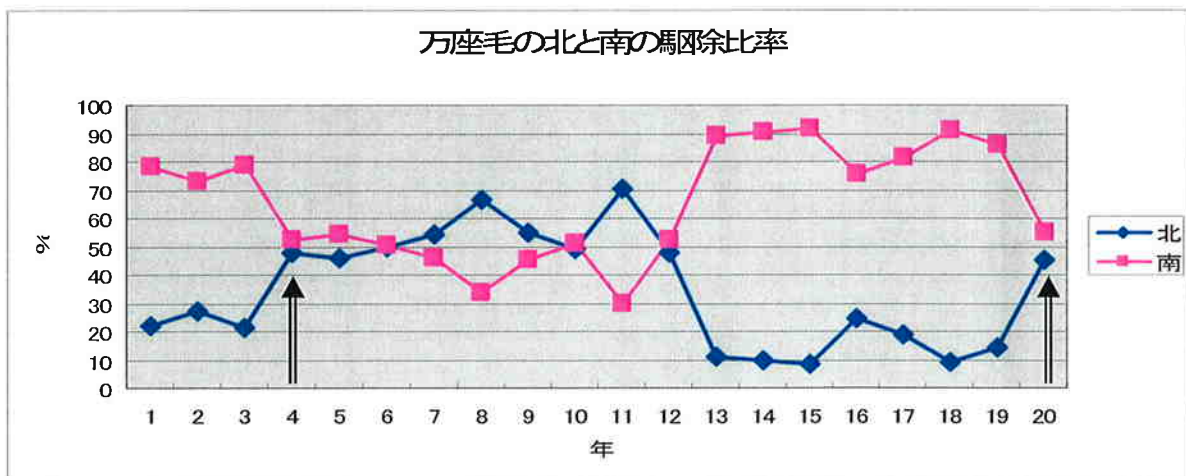
恩納村オニヒトデ駆除集計表(地先別)

| 年  | 参加者 | 日数 | 安富祖   | 瀬良垣   | 南恩納   | 前兼久   | 真栄田   | 合計     |
|----|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 14 | 225 | 15 | 1,045 | 1,345 | 5,234 | 7,684 | 9,050 | 24,358 |
| 15 | 416 | 34 | 188   | 822   | 1,844 | 4,117 | 4,907 | 11,878 |
| 16 | 252 | 19 | 1,030 | 672   | 153   | 2,731 | 2,359 | 6,945  |
| 17 | 334 | 20 | 78    | 1,048 | 359   | 2,315 | 2,271 | 6,071  |
| 18 | 210 | 15 | 131   | 134   | 306   | 1,277 | 1,152 | 3,000  |
| 19 | 262 | 16 | 232   | 105   | 485   | 775   | 735   | 2,332  |
| 20 | 337 | 14 | 990   | 357   | 603   | 491   | 437   | 2,878  |

### 4. 海域ごとのオニヒトデの変動

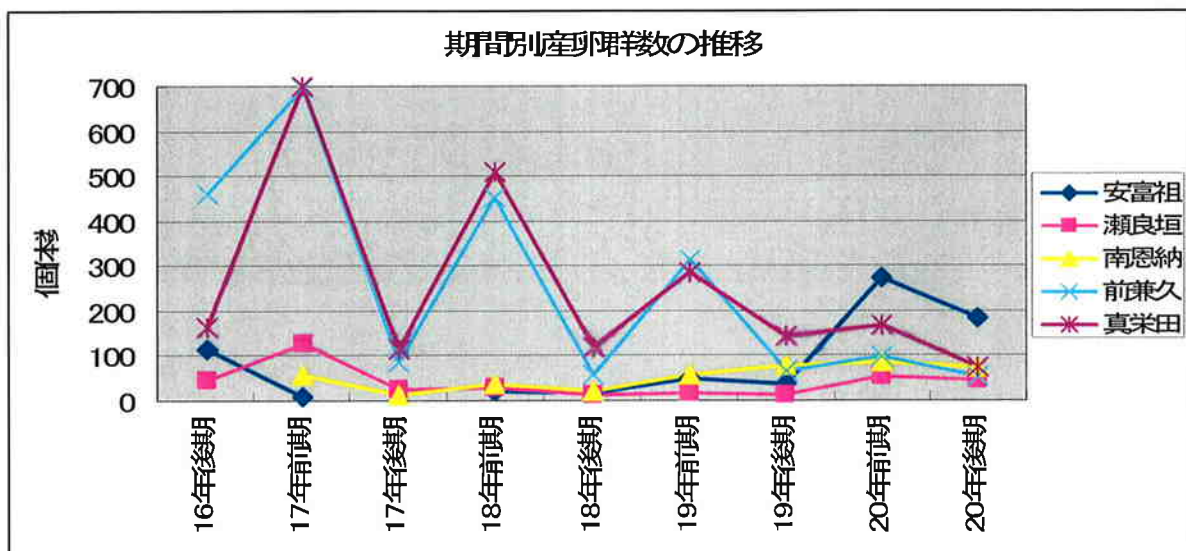
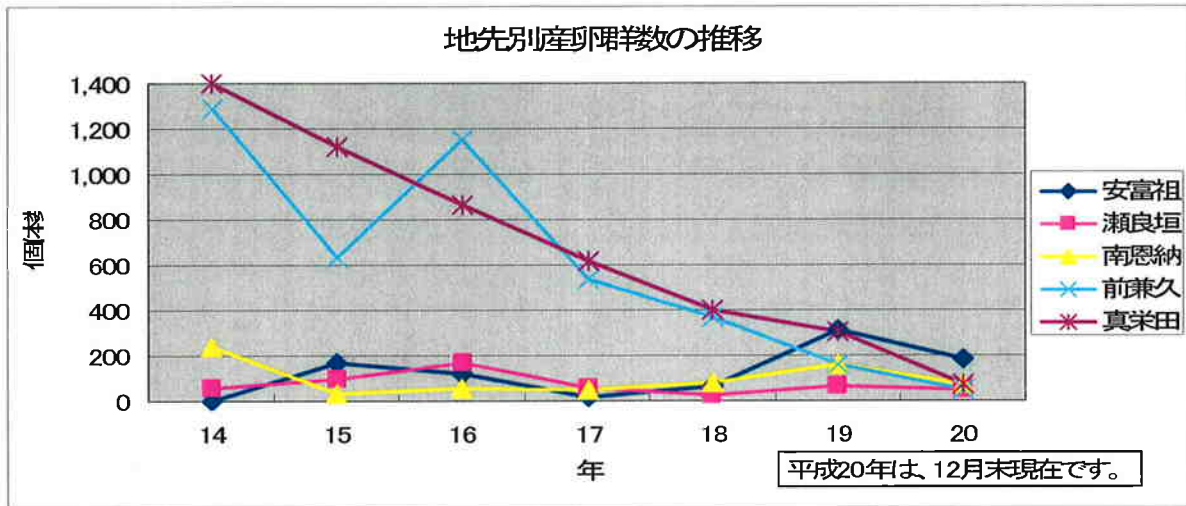
過去の大発生の動向を見ると、南側海域から北側海域への拡散と大型化、春上がり集団の取り残しによる再生産の拡大、大発生となっており、今年は平成4年に近い状況だといえます。

そのため、前期の集中駆除と7月の一斉駆除を行いました。



## 5. オニヒトデの産卵群数

産卵群数は、その年の7月から翌年の6月までに採捕した、直径 20 cm以上の個体の総数を表しています。南側海域では減少傾向にあり、産卵期前の集中駆除を行って6年目にして前兼久海域が 200 個体/年以下を達成しました。しかしながら、後期の産卵群数は増加傾向にあり、かつ、安富祖海域での大型化が目立ちます。



期間別後半の産卵群数

| 期間     | 安富祖 | 瀬良垣 | 南恩納 | 前兼久 | 真栄田 | 産卵群計  |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 16 年後期 | 114 | 46  |     | 458 | 161 | 779   |
| 17 年前期 | 8   | 126 | 55  | 696 | 700 | 1,585 |
| 17 年後期 |     | 26  | 12  | 87  | 113 | 238   |
| 18 年前期 | 19  | 29  | 38  | 453 | 507 | 1,046 |
| 18 年後期 | 18  | 12  | 21  | 56  | 118 | 225   |
| 19 年前期 | 50  | 16  | 57  | 314 | 286 | 723   |
| 19 年後期 | 38  | 11  | 79  | 64  | 143 | 335   |
| 20 年前期 | 272 | 52  | 85  | 99  | 165 | 673   |
| 20 年後期 | 183 | 45  | 73  | 51  | 73  | 425   |